

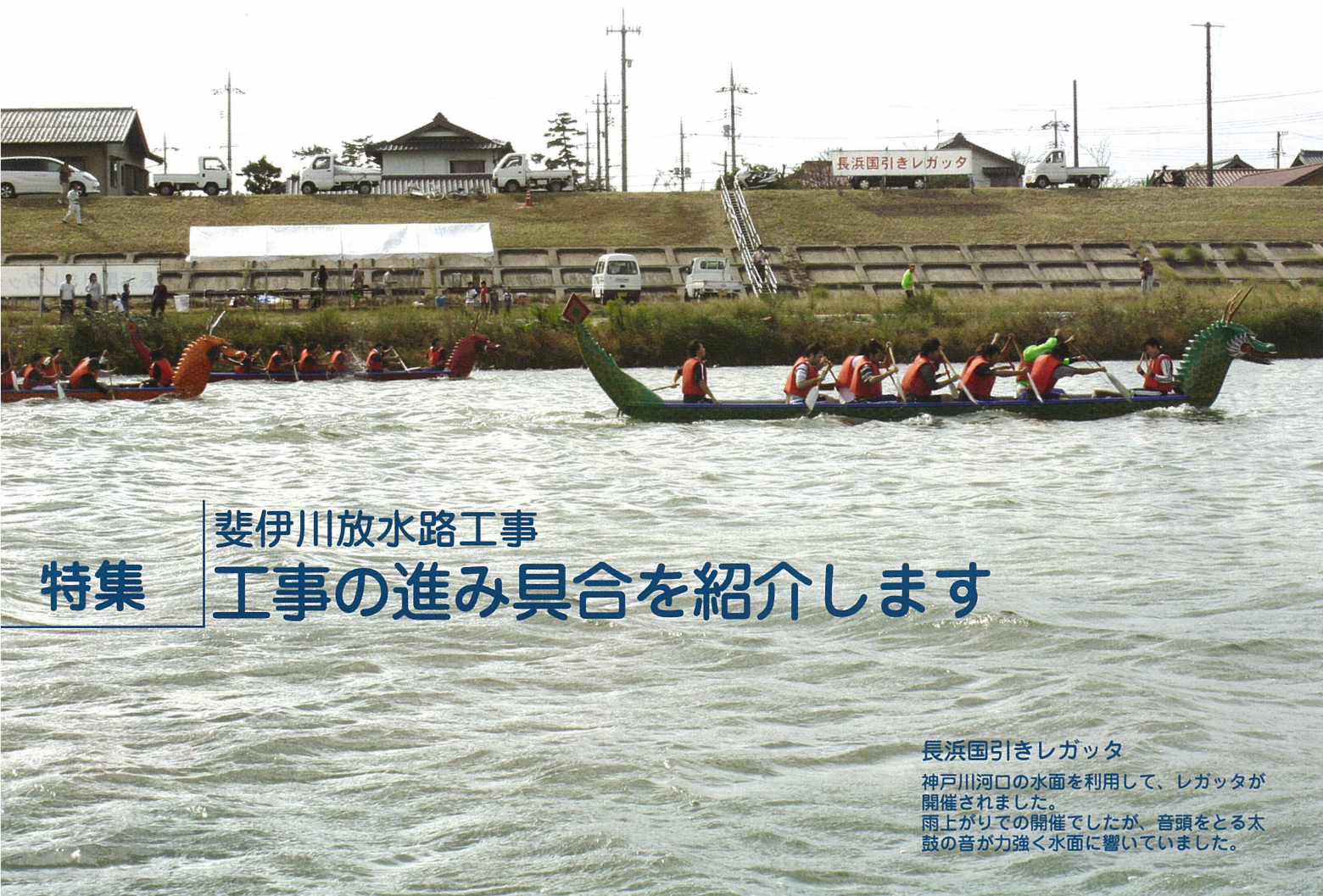
2008 平成20年

ふいあい 放水路

11

月号 vol.176

Izumo Office of River Chugoku Regional Development Bureau



特集

斐伊川放水路工事

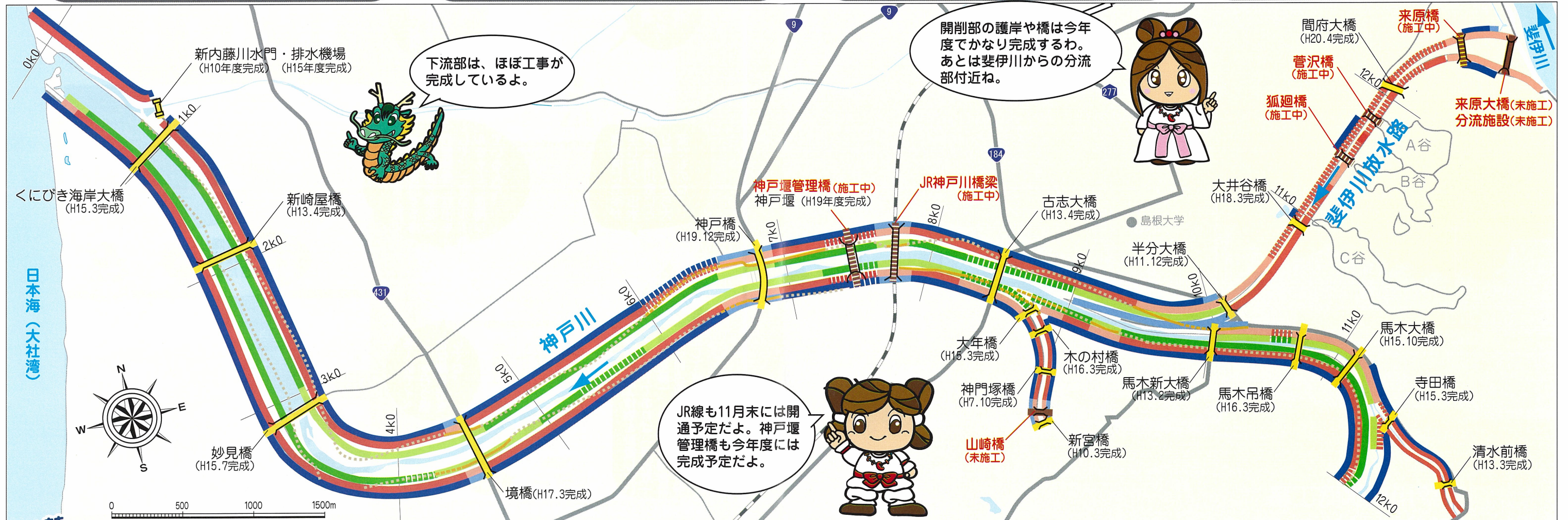
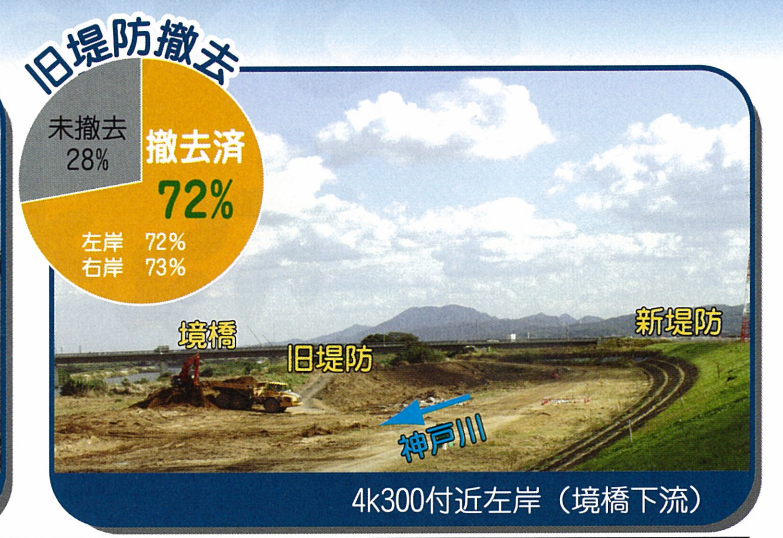
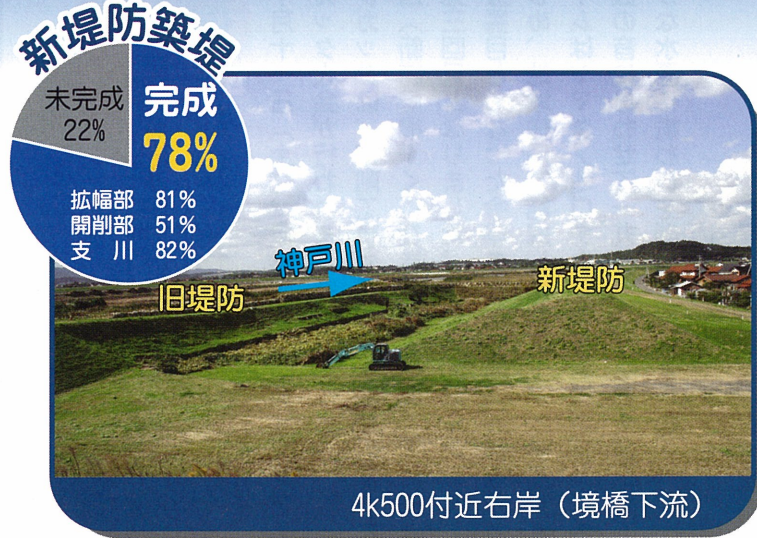
工事の進み具合を紹介します

長浜国引きレガッタ

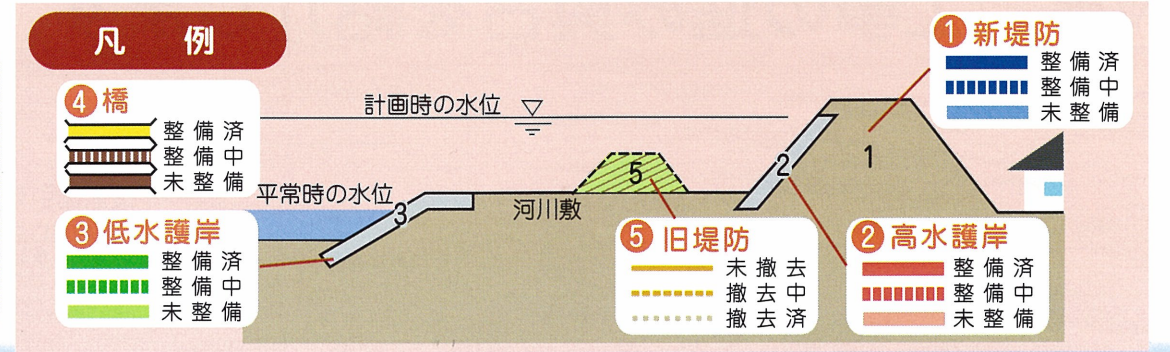
神戸川河口の水面を利用して、レガッタが開催されました。
雨上がりでの開催でしたが、音頭をとる太鼓の音が力強く水面に響いていました。

斐伊川放水路工事 工事の進み具合を紹介します

平成6年に工事着手した斐伊川放水路工事は、今年で14年目を迎えました。皆様のご協力をいただきながら、順調に工事を進め、およそ7割が完成しています。今月号では、新堤防築堤、高水護岸整備、低水護岸整備、橋の架け替え・新設、旧堤防撤去工事の進捗状況を紹介します。



橋架替・新設
25橋のうち
18橋が完成!



第三回長浜国引きレガッタが 開催されました

十月十一日（土）、長浜コミュニティセンターの主催でレガッタ大会が行われました。

レガッタは、掘削工事が終わり水面が広がった、神戸川河口（新崎屋橋くくにびき海岸大橋間）で開催され、今年で第三回目となりました。三月に完成したカヌー乗り場のお披露目ともなった今年の大会には、農林高校カヌー部をはじめ、地域住民で結成した九チームが参加しました。各チームはヤマタノオロチをかたどったボートに乗り込み、太鼓の音にあわせて一丸となって水面を滑走し、普段は穏やかな水面に賑わいを創出していました。



カヌーへ乗降りしやすい階段状の護岸ができたよ。



河川管理の基礎知識

川でイベントを開催する場合

神戸川の河川敷を使用してイベントをしたいなあ。

釣り、散歩、サイクリング、水泳などね。

川は基本的に誰でも自分の責任で自由に使用してよい空間なんだ。

洪水時に危険が生じたり、出水時に河川敷にとり残されたら大変なものね。

だけど、多人数で河川を使用する場合は、国や県などの管理者に届出をして、一定のルールをもとに使用しているんだ。

短期間の工作物を設置しないイベントであれば「河川敷一時使用願」、設置する場合は「一時占用の許可申請」を提出して許可を受けて下さい。

出雲河川事務所
占用調整課
TEL/0853-21-1850

多人数でイベントを行う場合は届け出をしてね。



※馬木堰より上流は出雲県土整備事務所が窓口となります。

工事発注情報

斐伊川放水路神戸川下流部用地管理工事 H20.10.4~H21.3.31 岩成工業(株)



国土交通省中国地方整備局 出雲河川事務所

〒693-0023 出雲市塩冶有原町5-1 TEL(0853)21-1850 FAX(0853)22-7829

E-mail: izumo@cgr.mlit.go.jp ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/>

本誌に関するご意見やご要望などがございましたらお寄せください。 問い合わせ先: 放水路推進室 ふれあい放水路担当